千西一週
第13号
2011年7月7日発行
上田西高校
新聞委員会
代表 芹沢美也

第47回西高祭迫る

7月9、10、11日に行われる第47回西高祭まで1週間をきった。どのクラスも、西高祭に向けて頑張って準備している。また、役員や先生方も西高祭をより盛り上げる第47回西高祭のテーマは「Are you ready?～さぁ!!この瞬間を楽しもう!!～」だ。西高祭実行委員長の内堀悠香さんによると、このテーマには「一人ひとりが積極的に楽しめるような西高祭、心に残るような西高祭になればいい」という思いがある。

「トイストーリーワールド」を作る二年二組の皆さん

一年生にとっては初めての西高祭。校門アーチを作っている1年6組の金井海野くんは、「校門アーチはたくさんの人に見られるので適当にはできないので難しい。東北大震災の影響を受けてクラス皆で、エコで作ろうと決めた。クラス皆で一致団結して作っているので完成を楽しみにしてほしい。」と話した。

オブジェでトイストーリーワールドを作っている2年2組の宮下昌大くんは、「キャラクターの人形を作るのが大変だし、ルーム長を中心に頑張ってはいるが、クラスがなかなかまとまらないので文化祭までに間に合うか分からない」と心配そうに話した。

今年の文化祭が最後になる3年生。ステージ発表をする3年3組の久保宏貴くんは、「最後だからハッチャケたい。3組皆で悔いのないように全力で踊りたい。皆で頑張っているから絶対に勝てる!」と自信満々に話した。

生徒会長の飯島真人くんは、「役員は西高祭の準備で遅くまで残っている。文化祭に向け着実に進んでいる。役員が一丸となって頑張っているので、学年の壁を壊して全校が1つになり、最後には皆が楽しかったと思える文化祭になればぼ!」と話した。

西高祭実行委員長の内堀悠香さんは、迫る西高祭について「いろいろな企画がありすぎてなかなかすべてをまとめていくのが大変で焦っています。順調に準備はしているが、ものまねなどの企画で人が集まらなくて困っている」。

西高祭実行委員長のおススメの企画は、男装女装。「新企画の中でも一番盛り上がりそう。普段と違う姿が見られるので皆、わくわくしそう。」と一押ししていた。

（芹沢）

にこやかなスマイルの西高祭実行委員長

西高祭クラス・部活企画紹介

【一年一組】 屋台 Let,s お祭り～ひーちゃんとゆかいな仲間たち～ 選択3

【一年二組】 オブジェ ポケモンGETだぜぃ 二年三組

【一年三組】 オブジェ 本当にあった怖いお化け屋敷 学習室2

【一年四組】 オブジェ 展示 ディズニー館 一年六組

【一年五組】 屋台 ポップコーン 一年五組

【一年六組】 校門アーチ ecoしてリサイクルアーチ 校門

【一年七組】 屋台 縁日 一年七組

【一年八組】 オブジェ Beautiful Sea 一年八組

【二年一組】 屋台 フランクフルト 中庭

【二年二組】 オブジェ トイストーリーワールド 二年一組・二年二組

【二年三組】 屋台 海の家 中庭

【二年四組】 屋台 Grilled Chicken 中庭

【二年五組】 オブジェ 恐怖の館 三年六組・三年七組

【二年六組】 屋台 焼きそば 中庭

【二年七組】 オブジェ 西高迷宮 二年七組

【二年八組】 オブジェ ビックリハウス 二年八組

【三年一組】 ステージ Music Station ステージ

【三年二組】 ステージ ダンス&スクリーン ステージ

【三年三組】 ステージ ダンス ステージ

【三年四組】 ステージ Lets DANCING!! ステージ

【三年五組】 オブジェ ジェットコースター 学習室1

【三年六組】 屋台 あげぱんだ☆ 中庭

【三年七組】 オブジェ SOUND OF 竹 一年四組

【吹奏楽】 ステージ 吹奏楽発表 ステージ

【サッカー】 ステージ ダンス（みんなで盛り上がろうぜ!!） ステージ

【ECC】 ステージ ECC Generation ステージ

【華道】 展示 華の絨毯 一年三組

【D-プロ】 屋台 リア充なんてage（揚）てやれw 我ら手充D-プロ2011なう 中庭

【JRC】 展示 東日本大震災についてもう一度考えてみよう 一年一組

【演技】 ステージ 一人劇 ステージ

【書道】 展示 PRAY FOR JAPAN!! 体育館

【文芸】 展示 文芸書店 二年四組

【美術】 オブジェ スーパーマリオブラザーズステージ1 三年五組

【軽音】 ステージ Lets take delight in music ! ステージ

【家庭科】 ステージ ファッションショー ステージ

【図書】 展示 古本市とクイズ 図書館

【2学年】 展示 2学年修学旅行学習係事前学習 二年五組

【PTA】 展示 PTA展示・PTAバザー 一年二組

是非見てみてください。

（芹沢）

復興支援への取り組みも
―大震災「わすれない」―

今年の西高祭では東日本大震災復興支援のためのチャリティーが企画されている。各屋台に「募金箱」を設置したり、売上金を義援金として東日本に送るというものだ。

生徒会役員が、3月に募金活動をした際、たくさんの人の協力が得られた。そこで、役員が話し合い、西高祭でも募金活動をするということになった。

この係になった長濱美祝さんは「震災が起こったすぐ後は、募金とか積極的に協力してくれたけど、4ケ月たった今、あの大震災を忘れかけてきている人もいるかもしれない」「西高祭でもう一度、募金活動をすれば、一般の方々にも協力してもらえるので期待している」と言う。

また「被災地の学生さんを思うと文化祭を行うことが申し訳ないけど私たちは私たちで楽しみ、盛り上がりながらもチャリティー企画を行い、できるだけたくさんの義援金を集めたい」と優しさを見せた。

（芹沢）